

## 『乳幼児教育・保育者養成研究』第5号 原稿募集

1 応募資格（『乳幼児教育・保育者養成研究』投稿規程に基づく）

2 原稿提出方法（『乳幼児教育・保育者養成研究』投稿規程に基づく）

原稿締め切り 令和6年10月31日（消印有効）

- (1) 著者名、論題と英文タイトル、約400字の和文要旨（もしくは約200語の英文要旨、5つのキーワードを記載の上、郵便（1部）とEメール添付ファイル（PDFファイル）によって、完全原稿を本学会編集委員会（下記の提出先）宛に提出すること。
- (2) 詳細については、「投稿規程」第7条（投稿要領）を参照
- (3) 投稿原稿の掲載の可否は、本学会誌編集委員会は選定した査読者（各論文に対し2名）による厳正な査読を経て、本学会誌編集委員会の審議により決定する。本学会誌編集委員会は理事会の選出による。
- (4) 執筆者による校正は初校の1回とし、再校以降は本学会編集委員会が行う。校正段階での大幅な変更や書き加えは認められない。また各校正の期限は、随時、編集委員会が指定する。
- (5) 第5号では、自由論文投稿と、特集テーマ「保育者の資質向上」の論文投稿の2種類の投稿がある。特集テーマを選んだ場合は、「特集テーマ投稿」が分かるように明記。

※ 学会誌第5号特集テーマ「保育者の資質向上」の趣旨は以下の通り。

質の高い幼児教育・保育を保証していくためには、その中核をなす保育者の資質向上は欠かせない。保育者は、日々子どもたちとのやりとりを通して、子どもたちの健やかな育ちや学び、ウェルビーイングに深く影響をもたらしていく。本学会は、このような乳幼児教育に関わる保育者の役割の重要性を踏まえ、保育者の養成及び研修、資質向上に焦点を当て、これらに関する研究の意見交換や発表の場として設立した。これらのことを踏まえ、第5号では、特集テーマとして「保育者の資質向上」を設定している。保育者に求められる資質や研修、保育の仕事に就く準備としての養成教育の在り方、保育者として成長していくプロセス等、保育者の資質向上に関わる内容を考えている。会員の方々が、特集テーマ「保育者の資質向上」に関心をもち、投稿されることを期待している。

---

学会誌編集委員会

お問い合わせ及び論文送り先:

Eメール添付ファイルの提出：[j.ecectet@gmail.com](mailto:j.ecectet@gmail.com)

郵送にて提出の送付先:

〒780-0955 高知県高知市旭天神町292-26

高知学園短期大学 幼児保育学科教授 山下 文一（学会事務局長） 名

---

お、問い合わせはできる限りメールにてお願い致します。

